

そうなの？

いいかいセバスチャン。星がおまえをここに導いた。やがておまえはわしのもとでビッグトップサーカス団の何者かになる。

でもスターになることが大事なことはない
自分の心に従い、自分の力で道をつくる・・・それが大事な
ことなのじゃ。
その強さはやがて人を思いやる心の種となり、人に感動を
与える花を咲かせる

我々はその花を " ビッグトップフラワー " と呼んでおる。

・・・

我らビッグトップのメンバーは 昔からその花をたくさん咲か
せてきた。

セバスチャンよ、おまえはビッグトップフラワー を咲かせる
ことができるかのう？

わからない、わからないけど・・・

トムおじさん、ボクあきらめないよ。必ずキレイなビッグト
ップのお花を咲かせてみせるよ！

ん、いい笑顔じゃ。

ほれ、これはお前への差し入れじゃ。

いいにおい！・・・わぁ、クッキーだ！・・・だれから？

この街にあるクッキー屋の娘さんからの差し入れじゃ。
外で練習しているおまえの姿を見て、勇気をもらったってな。
たしか・・・ " フランソワちゃん " と言ったかのう。

ボク、また思いやりのお花もらっちゃったみたいだね！
よおーし、がんばるぞおー！！

おまえはお調子者じゃのう。
さ、練習しておいで。夕飯まではまだ少し時間がある。

はい！

こうして今日もセバスチャンの一日が過ぎていきます。
団長のトムさんは夕焼けに伸びるセバスチャンの影をいつま
でも見守っていました。

セバスチャンはこの後、キャンディタウンでの公演で無事に
空中ブランコデビューを果たし、やがてビッグトップ一座の
大スターとして成長していったそうです。

おしまい